

北野台小学校

# 家庭学習ハンドブック



## 【内容】

- ・家庭学習の取り組み方
- ・家庭学習の具体例

# 国語編

## ①漢字は熟語で練習しよう!!

家庭学習といえば、まず漢字の練習があげられます。しかし、その漢字の練習にもちょっとした工夫を入れることで学習の幅が広がっていきます。

たとえば「小」という漢字を練習する場合は……。

「小」を繰り返し練習することもよいですが……。

小	大	小
学	小	さい
校		い
		こ
		え

「小学校」「大小」「小さいこえ」のような熟語や簡単な言葉にして練習してみましょう。これにより使い方も含めて覚えることができます。

他にも漢字の練習では……

-  新しく習った漢字を使って文章を書いてみる。
-  習った漢字が出てきた教科書の文章を写す。
-  過去の漢字テストに再チャレンジする。

もおすすめてです。



## ②文章を書いてみよう!!

文章を書くことで、表現力や語彙力が育ちます。何を書いてよいのか分からない時には、教科書の文を写すことも効果的です。意味の分からない言葉が出てきたら、辞書で調べることをおすすめします。

この本 おもしろい!!

今日はいろいろ あった!!

『漢字練習などの空いているスペースに1行日記を書く』など、少しずつ文章を書くことに慣れていくことが大切です。

こんな気持ちを文章にまとめて……

他にも文章を書く際には……

-  詩を書く。(俳句や川柳など)
-  本の感想を書く。
-  ニュースを書く。
-  日記を書く。

もおすすめてです。

### ③音読してみよう!!

国語の学習の一つに「音読」があります。毎日少しでも声に出して文章を読むことで、記憶力や考える力がアップすると言われています。学校で学んだ物語や説明文を含め、家庭学習として音読に取り組むのも大切なことです。

相手に伝わるように言葉の強弱や抑揚を意識して音読することも大切です。

音読後には  
・音読した作品名  
・聞き手のサイン  
・振り返り  
などをノートに書きましょう。

音読をするときは聞き手がいることで効果もアップします。誰もいないときは聞き手がいると思って音読しましょう。

他にも音読する際には……

- 俳句や短歌、詩の音読。
- 文章を覚えて、暗唱する。
- 新聞を音読する。

もおすすめてです。

## ■国語でおすすめ学習

低学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の文を写す。</li> <li>○読んだ本の簡単な感想を書く。</li> <li>○詩や日記、短い文を書く。</li> <li>○音読する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平仮名や片仮名、漢字の練習をする。</li> <li>○しりとりに言葉集めをする。</li> <li>○いろいろな本を読む。</li> </ul>
中学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の文を視写する。</li> <li>○辞書を使って言葉調べをする。</li> <li>○読んだ本の感想を書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漢字練習をする。</li> <li>○音読する。</li> <li>○今日の出来事を日記にまとめる。</li> </ul>
高学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の文を視写する。</li> <li>○辞書を使って言葉調べをする。</li> <li>○読んだ本の感想文を書く。</li> <li>○俳句や短歌を書いたり、暗唱したりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しく学習した漢字を使って文をつくる。</li> <li>○声の抑揚を考えて音読する。</li> <li>○詩や短い作文を書く。</li> </ul>

テストの後は、間違えた問題をしっかりとやり直しをすることがとても大切です。

# 算数編

## ①教科書の問題に取り組もう!!

算数の学習では、「計算」が素早く、正確にできることが大切です。学習した内容を定着させるためにも日々の計算練習は大変重要です。



教科書はとてもよい参考書です。計算問題も豊富に載っていますし、計算方法も振り返ることができます。

問題に困ったときはぜひ教科書を開いてみてください。

さらに…

	3	3			2	2
+	4	1		+	6	3
	7	4			8	5
	1				1	
	1	8			2	6
+	4	2		+	6	5
	6	0			9	1

計算練習する際はしっかりスペースを空けましょう。

くり上がりを書くスペースもあるといいですね。

見やすいノート作りを目指しましょう。

他にも計算練習をする際には……

-  □を式に入れて計算する。(例 □+4=5)
-  時間を計って計算する。

-  算数のテストにもう一度取り組む。
-  たしかめ算に挑戦する。

もおすすめです。

## ②文章問題を作ってみよう!!

授業で学んだことを生かして、自分で文章問題をつくることをおすすめします。問題文の中で大切な言葉が分かるようになり、文章問題への抵抗が少なくなります。

26円のアメと63円のチョコレートを買いました。合わせるといくらになるでしょう。



他にも文章問題をつくる際に……

-  同じ計算式をもとに別の問題文をいくつかつくる。
-  挿絵を入れる(図を描くことで問題をイメージする)。

もおすすめです。

$26 + 63 = 89$

# ③ 図やグラフを描こう!!

図やグラフが丁寧に素早く描けることも、算数の学習で必要な技能の一つです。定規やコンパスなどの使い方をしっかりと理解することや、正確な図やグラフを描く練習をすることも大切です。

## 各学年で学ぶ図形・グラフの一覧

2年	三角形、四角形、正方形、長方形、直角三角形
3年	二等辺三角形、正三角形、円、球
4年	平行四辺形、ひし形、台形、立方体、直方体
5年	多角形や正多角形、角柱や円柱
6年	縮図や拡大図、対称な図形

※他にも合同な図形や展開図など様々な学習があります。

2年	簡単な表やグラフ
3年	表、棒グラフ
4年	二次元の表、折れ線グラフ
5年	円グラフ、帯グラフ
6年	度数分布を表す表やグラフ

※定規などを使い、丁寧に描くことが大切です。

小学校で学習する図形やグラフはたくさんあります。学習した内容を覚えているうちに、しっかりと復習しておくことが大切です。

- 図形やグラフを描く際に……
-  教科書の問題を解き直す。
  -  身の回りにあるデータをもとにグラフに表す。
- もおすすめてです。

## ■ 算数でおすすめ学習

低学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計算練習をする。</li> <li>○教科書の問題に取り組む。</li> <li>○定規で直線や図形を描く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2とびや5とびで数字を書く。(例2, 4, 6~)</li> <li>○アナログの時計を読む。</li> </ul>
中学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学んだことをまとめる。</li> <li>○教科書の問題に取り組む。</li> <li>○計算練習をする。</li> <li>○学習した図形を描く。</li> <li>○自分で問題をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身の回りのものから小数を探す。</li> <li>○買い物の代金を計算する。</li> <li>○チラシから算数の問題をつくる。</li> <li>○新聞から大きな数やおよその数を探す。</li> </ul>
高学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の内容や要点をまとめる。</li> <li>○教科書の問題や発展問題に取り組む。</li> <li>○計算練習や作図の練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○以前の学年の問題に取り組む。</li> <li>○自分で問題をつくる。</li> </ul>

テストの後は、間違えた問題をしっかりとやり直すことがとても大切です。

# 社会編

## ① まずは学習のまとめをする!!

社会科で、どんな家庭学習をしてよいか迷った場合は、まずは「学習のまとめ」に取り組むことをおすすめします。学校で学んだことを丁寧に整理し、まとめていくことで、知識の定着を図ることができます。

### ➔ 5年生「水産業のさかんな地域をたずねて」例

#### 《いろいろな水産業》

沿岸漁業とは…

○海岸から数十kmまでの海で日帰りで行う漁

近海漁業とも言う

沖合漁業とは…

○海岸から80~200kmほどの海で、数日かけて行う漁

教科書やノートを見ながら丁寧にまとめましょう。図やイラストなども入れてみると、より分かりやすいまとめになります。

他にも自分で調べたことも追加して記入することで知識の幅も広がっていきます。

他にも学習をまとめる際には……

 地図や写真を貼る。

 図やグラフを使ってまとめる。

 大事な言葉に色をつける。

 社会のテストのやり直しをまとめる。

もおすすめてです。

## ② 調べたことをまとめてみよう!!

社会科で学んで興味をもったことや、調べたことをまとめてみることもおすすめです。教科書や資料集、インターネットで調べてみるのも大切な学習です。

新聞のように『見出し』やイラスト、グラフなども取り入れてみるとのもよいですね。

### 昔は料理にかまどを使っていた!!



熱がうまく伝わるように少し丸い形になっていた!!

最近では、電気を使ったIHクッキングヒーターがありますが、昔は料理にかまどを使っていたそうです。火おこしが大変だったそうです。

### 昔の道具調べ

➔ 3年生「古い道具と昔の暮らし」例

他にもまとめる内容には……

 歴史上の人物や出来事を書く。

 町の様子や出来事を書く。

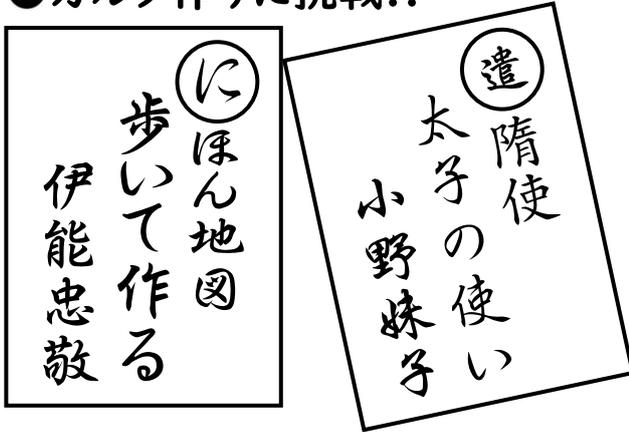
 産業について書く。

もおすすめてです。

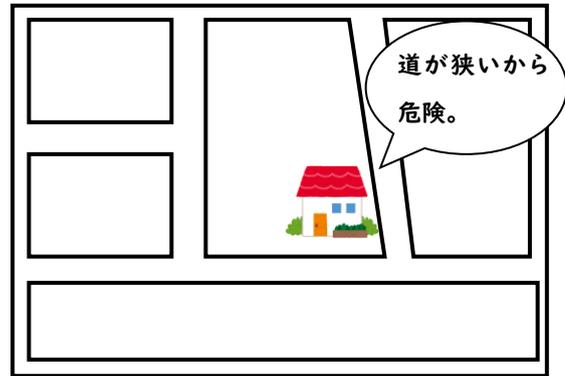
### ③ 発展的なことに挑戦する!!

基本的な学習も大切ですが、ときには社会科で学んだことを活かして発展的な学習に挑戦するのも、家庭学習のおもしろさの一つです。

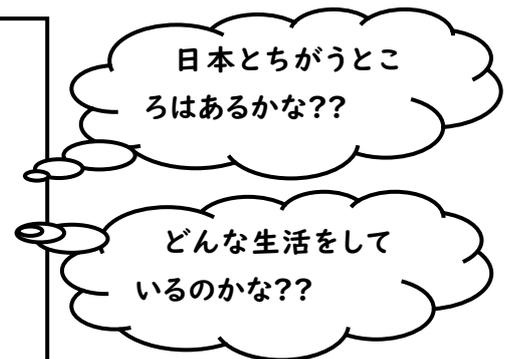
#### ➡ カルタ作りに挑戦!!



#### ➡ 地図づくりに挑戦!!



#### ➡ 外国のことについて調べてみる!!



## ■ 社会でおすすめ学習

中学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のまとめをする。</li> <li>○47 都道府県を調べる。</li> <li>○日本の自然(山地、川、平野など)を調べる。</li> <li>○札幌市の10区、北海道の都市や自然などを調べる。</li> <li>○ニュースなどで目にした市や町を地図に書き込む。</li> <li>○地下鉄の駅名やバスの停留所を調べる。</li> </ul>
高学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のまとめをする。</li> <li>○資料集や図鑑を使って調べたことをまとめる。</li> <li>○新聞やニュースから出来事をまとめ、感想を書く。</li> <li>○毎日の食事の産地を調べる。</li> <li>○テレビで社会科に関わることを選んで見て、分かったことをノートに書く。</li> </ul>

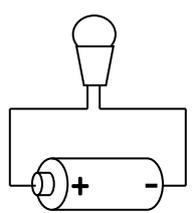
**日常や授業の中で疑問に思ったことを調べてみるのが大切です。**

# 理科編

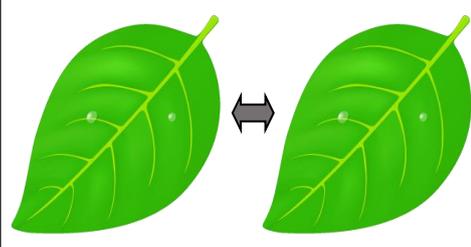
## ① まずは学習のまとめをする!!

社会科同様に理科でも、学習のまとめが大切です。実験で分かったことや新しく得た知識を整理してまとめることで理解が定着します。家庭学習の内容に困ったときは、教科書やノートを開いて、学習した内容の振り返りに取り組むことをおすすめします。

### ➡ 3年生「明かりをつけよう」例

<p>理科「電気のはたらき」 実験のまとめ</p> <p>《調べること》 電池のどこにつなげば豆電球は光るのか。</p> 	<p>《実験の方法》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 豆電球と電池をつなぐ。</li> <li>2. 電池のいろいろな場所につないでみて豆電球が光るか確かめる。</li> </ol> <p>《予想》</p> <p>《結果》</p> <p>《気付いたこと》</p>	<p>実験の方法は図を使ってまとめるのもおすすめです。分かりやすいまとめを目指しましょう。</p> <p>実験から分かったことや気付いたことも書いてみましょう。</p>
---	---	--

### ➡ 6年生「植物のからだのはたらき」例

<p>実験や観察したことを比べて書くとより違いがはっきりします。</p> <p>色や形、数の変化などに着目して書いてみましょう。</p>	<p>日光に当てた      アルミホイルでかくした</p>  <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
--	---

他にも学習をまとめる際には……

-  写真を貼ったり、絵を描いたりする。
  -  比べてまとめる。
  -  大事なことを色や太字にしてまとめる。
- もおすすめです。

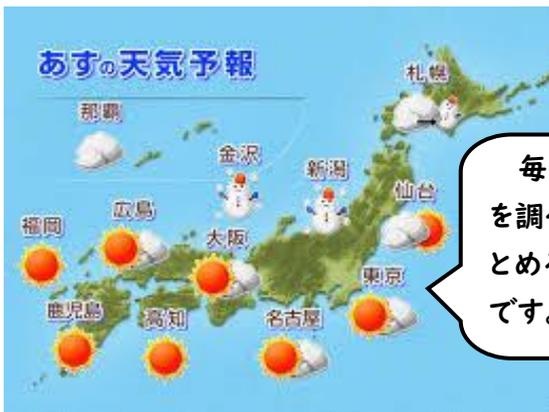
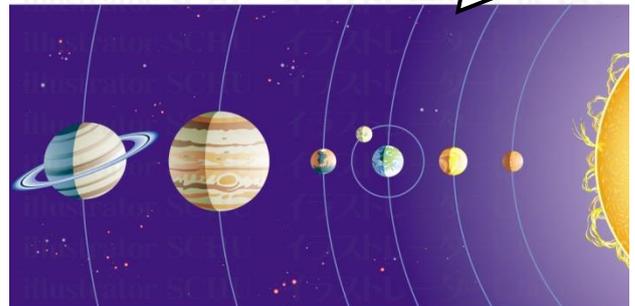
## ②興味をもったことを調べてみる!!

理科の学習で学んだことから、興味をもったことについてより詳しく調べてみましょう。例えば、夜空を観察したり、身近な動植物について調べたりするのもおすすめです。また、科学館や博物館で見たことや聞いたことをまとめるのもよいですね。



星座早見盤を使って夜空の星座を観察するのもよいですね。

宇宙に興味をもっている人は、地球以外の惑星などについて調べてみるのもよいですね。



毎日の天気予報を調べて、ノートにまとめるのもおすすめです。

他にも調べてみるものには……

- 動物の体の仕組み
- 地震発生の仕組み
- 昆虫の種類や特徴
- 世界の様々な植物

もおすすめです。

## 理科でおすすめ学習

<b>中学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の振り返りをする。</li> <li>○実験のまとめをする。</li> <li>○身近な植物や昆虫などを観察し、まとめる。</li> </ul>
<b>高学年</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習の内容と要点をまとめる。</li> <li>○実験の仕方や結果をまとめる。</li> <li>○興味のある植物や昆虫などを調べ、イラストと文章で特徴をまとめる。</li> </ul>

日常や授業の中で疑問に思ったことを調べてみるのが大切です。